



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第17号

平成21(2009)年12月17日

いしべっ子



電話：77-2030

Fax：77-6733

ご支援ありがとうございます



石部教育後援会

校長 谷口 茂雄

旧石部町時代の昭和55年より、30年に渡って続けていただいています石部教育後援会。公費では十分にまかなえない教育活動を応援していただいています。

後援会費は、各自治会で取り扱ってくださっていることから、自治会に入っておられない方からは「知らなかった。」という声も聞いています。そこで、昨年度と本年度に、教育後援会費を使った内容を、御礼の気持ちを込めて報告します。

<20年度>



パソコン



パソコンハードディスク



アナウンスマシン



ストーブ (応援団事務局)



ラミネートフィルム



学校応援団の帽子

昨年度、菩提寺小学校から転任しましたが、職員室のパソコンが古く、容量も少なく、校長室からの印刷にも手間取る状態でした。

公費での予算計上がされておらず、一年間もスムーズに仕事ができない状態ではダメですので、教育後援会費を使って緊急対応を致しました。

昨年度の大きな取組みは、「学校応援団の発足」です。立ち上げ式で、各組織の代表の方に、学校応援団の帽子とステッカーをお渡ししましたが、帽子の購入にも教育後援会の会費を使いました。

予算要求していないものに公費はつきません。緊急の取組みに対応できる予算は、教育後援会費であり、学校応援団が立ち上げられたのも教育後援会のお陰です。

< 21年度 >



液体石けん



固形石けん



うがい薬



ティッシュ



マスク



手指消毒液



フォトマットカラー紙



応援団用ノートパソコン



カラーインク

今年の大きな出来事は、「新型インフルエンザの大流行」です。

昨年の今頃には、こんなに大流行するとは予想もできませんでしたので、当然公費において、その対策は取れていません。

本年度の教育後援会費より、新型インフルエンザ対応の取組みをさせていただきました。

(石けんは、いつもより数量を多く購入しました。ティッシュやマスクは、校外行事用・忘れた子ども用・緊急用として、全校児童分を常備しました。)

教育後援会費には、公費措置がされていない取組みが、小回りよくできるという特徴があります。学校にとっては、非常に有り難い予算で、感謝しております。

学校応援団の広報等にも、教育後援会費を活用させていただいております。

< 石部教育後援会 >

石部小学校より石部南小学校が分離開校した昭和55年に、時の自治会区長会で議論を重ねられ、石部町の小中学生を育成するため、義務的経費(公費)でまかなえない部分を援助するために発足しました。

中学校も援助対象に含んでいるのが石部教育後援会の特徴で、湖南省となつてからは、幼稚園や青少年育成団体も援助対象に広げられています。

石部町時代は、1世帯：月200円の会費で、小中学校の芸術鑑賞費やクラブ活動費はここから支出されていました。湖南省となつてからは、旧甲西町の各教育後援会と足並みをそろえるために、1世帯：月100円の会費に改められ、現在に至っています。

会費徴収が各自治会となっていることから、自治会に加入されていない家庭からは会費納入がないことが常に課題となっており、学校応援団の会議においても、解決方法が話題となっています。自治会未加入の方に、ご協力の依頼がありましたときには、なにとぞよろしくお願い致します。

